

「JR羽犬塚駅周辺地区まちづくりに関する取り組み」

活 動 報 告

みんなで考えよう
羽犬塚のミライ!

10月26日(土)に

まちづくりシンポジウムを開催しました!

3人のまちづくりの専門家の方々をお招きし、より魅力的でデザイン性を持った駅前空間を創出し、持続可能なまちづくりに繋げるため、学識者やまちづくりの専門家と参加者が対話しながら、本地区のまちづくりについて考える対話型のシンポジウムを開催しました。

○第一部：基調講演

- 高尾忠志 (筑後市都市デザイン専門監、(一社)地域創造デザインセンター)
講演テーマ:駅周辺エリアデザインの参考に
- 福田忠昭 (福岡県まちづくり専門家、LOCAL&DESIGN(株))
講演テーマ:歩いて暮らせるまちづくり～社会実験に向けて～
- 黒瀬武史 (九州大学大学院教授、JR羽犬塚駅周辺地区エリアプラットフォーム会長)
講演テーマ:みんなで作るまちの居場所



©筑後市

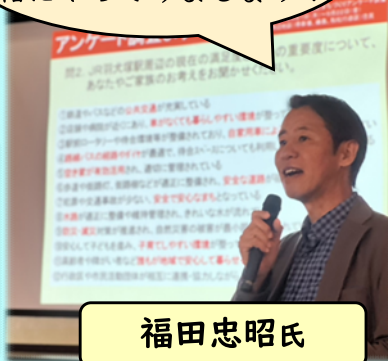
エリアプラットフォームが設立した当初から羽犬塚駅周辺地区の取組に携わっていますが、これから羽犬塚のまちが少しずつ変わろうとしています。それを地域の方や未来ある学生と一緒に共有し、持続可能で魅力あるまちづくりにつながることを期待しています。



黒瀬武史氏

デザイン性のある居心地が
良い魅力ある駅前空間づくり
を目指しましょう!

高尾忠志氏

まちの課題を解決するた
めの社会実験を学生と一
緒にやってみましょう!

福田忠昭氏



シンポジウム全体の様子

○第二部：対話型ディスカッション

【学生等から出た主な質問】

※要約しています。●：学生等からの質問 ○：有識者からの回答

●まちづくりをしていく上で一番大事にしていることを教えてほしい。

○一概に言えないが、特定の人ではなくいろんな人にとって使いやすい場所にする事やまちの歴史を振り返りその特徴を活かすことが重要だと思う。

●活動時間のずれをうまく活用したまちづくりのコツを教えてほしい。

(お昼は高齢者が運動やストレッチができたり、また、赤ちゃんを連れてのんびりできる施設、夜は学習のための小さな学習施設や教えあいの場など)

○学生、社会人、子育てママ、高齢者は活動時間が異なる。防犯や安全性を確保する事も重要だが、例えば、イスやテーブル等は固定せず、自由度が高くなるようにする事やみんなが使いたくなるデザインにすることが考えられる。

●駅周辺が閑散としているため、盛り上がるようなまちづくり、デザイン等があれば教えてほしい。

○時代が変わって、以前のように小売業で賑わう事は難しいと思う。賑わいよりも居心地の良さや暮らしやすさを目指す事もまちづくり。また、これまで公共空間(道路や公園等)はいろいろな規制があって、簡単に使える場所ではなかったが、活用できる制度がいろいろできた。その制度を活用して、地域と行政が一体となって居心地がよい魅力ある空間をつくる事が大切だと思う。



ディスカッションの様子



学生の発言の様子



会場からの発言(本田氏)

3 行政区合同清掃活動のお知らせ

11/10 (日) AM8:00~9:30
集合 AM7:50(諏訪神社境内)

JR羽犬塚駅周辺地区では、ここ10年余りで3回の浸水被害が発生しています。そのため、水路機能の維持や防災意識の醸成を図ることを目的とした「3行政区合同清掃活動」を令和3年度より実施しています。



過去の清掃の様子

【自由参加】
多数の参加を
待ってます!

汚れても良い服装
でご参加ください。



はね丸 ©筑後市

今後、活力と魅力あるJR羽犬塚駅周辺地区を目指し、様々な取り組みを行っていきますので、地域の方のご理解、ご協力のほど、よろしくお願いします!

インスタフォローお願いします!



@HAINUZUKA.APF



「公式HP」

【発行】 JR羽犬塚駅周辺地区エリアプラットフォーム 「Instagram」

【事務局】 筑後市役所 建設経済部 都市対策課 TEL 0942-48-1969